

4月の衛研検査情報

～トピックス～

平成24年度 医動物・種類同定検査のまとめ（10～3月）

医動物担当では、昆虫類を中心とした種類同定検査を行っています。種類を同定することによって、発生源、発生時期、人に対する害などが分かるため、効果的な対策を立てることにつながります。

主な結果 種類同定検査件数は、88件でした。内訳は昆虫類3件、その他の節足動物85件でした。また、ハイイロゴケグモは確認されましたが、セアカゴケグモの生息は確認されませんでした。

平成24年度 食品等の苦情品検査（10～3月）

平成24年度下半期に、福祉保健センター等に届けられた食品等に関する苦情品の中で、原因究明のために食品添加物担当へ搬入された検体は30件39検体でした。

主な結果 苦情の内容は様々ですが、異物混入が多く見られました。本編では、理化学検査を中心に行ったうち、主な検体の検査結果を紹介しています。

魚介類中の食品汚染物検査

平成24年5月、10月及び11月に中央卸売市場で収去した市内に流通する魚介類17種20検体について、PCBの検査を行いました。また、平成24年3月に中央卸売市場本場食品衛生検査所で行った魚類の総水銀検査で、暫定的規制値（0.4ppm）を超えたアカガレイについて、衛生研究所でメチル水銀の検査を行いました。

主な結果 5検体からPCBを検出しましたが、暫定的規制値以下でした。また、メチル水銀は0.47ppm（水銀換算濃度、暫定的規制値：0.3ppm）検出され、結果を検査所へ報告しました。

衛生研究所WEBページ情報

横浜市衛生研究所WEBページは、感染症情報や保健情報、薬事情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。検査情報月報では、アクセス件数をもとに、どのような情報に関心が寄せられているかを解説しています。



主な結果 平成25年2月は、クロストリジウム-ディフィシル感染症、風しん、感染症の発生状況、ジアルジア症、インフルエンザに関するページのアクセスが多くみられ、総件数は166,411件でした。



詳しくは横浜市衛生研究所ホームページを御覧ください
<http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/eiken/inspection-inf/>



横浜市衛生研究所では、所内で行われた試験検査等の結果に解説を加えて、毎月、「検査情報月報」として報告しています。